

報 告

第 29 回日本障がい者スポーツ学会 in 佐賀

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 理学療法学科 下田 武良

1. はじめに

2020 年 2 月 15 日（土）、16 日（日）に第 29 回日本障がい者スポーツ学会が佐賀県佐賀市の西九州大学佐賀キャンパスで開催された。以下に報告を記す。



図 1 西九州大学入口にて

2. 学会の概要

テーマは「東京 2020 に向けて～パラスポーツにおける暑熱対策～」であった。今年は東京 2020 パラリンピックが開催されることもあり、我が国の障がい者スポーツ領域における最先端の研究成果や豊富な実践事例、パラリンピック・レガシーや将来像など活発に討議された。

特別講演では、「パラスポーツにおける暑熱対策」について、和歌山県立医科大学リハビリテーション医学教室の上條先生から、豊富な研究成果に基づいた暑熱対策の最新の知見が教示された。

また、2 日目の市民フォーラムでは、「佐賀県におけるパラスポーツ振興報告」について、2023 年に開催される第 78 回国民スポーツ大会・第 23 回全国スポーツ大会に向けた取り組みを、佐賀県内の行政、

障がい者スポーツ指導者、競技団体、教育分野の代表者から報告があった。



図 2 市民フォーラムの様子

3. 学会の印象

本学会は、障がい者スポーツに関わるスポーツ・医療・工学・行政など様々な分野からの参加者で構成されており、異なる視点での報告や討議に大変刺激を受けた。特に、今回のテーマであるパラスポーツの暑熱対策については、上條先生の講演のみならず、一般演題による報告も多く、東京 2020 に向けた暑熱対策が進んでいるように感じた。また、2 日目の佐賀県におけるパラスポーツ振興報告では、行政と民間が上手く連携し、パラスポーツの振興に取り組んでいる印象を受けた。2023 年の全国障害者スポーツ大会が楽しみである。

4. おわりに

今回、障がい者スポーツに関わる様々な分野の方と交流することができ、大変有意義な学会であった。私自身、東京 2020 パラ陸上のメディカルスタッフとして参加予定があることから、今回の暑熱対策の情報を出場選手に還元できるよう準備をしていきたい。来年は、2 月 27 日（土）、28 日（日）に長野県障がい者福祉センター「サンアップル」で開催予定である。